

児童館・児童センター等運営の注意点

ver. 5

新型コロナウイルス感染症から

大切な人を守るために

マスクを外す場面で特に気を付けよう



はにわファミリー

はに美・はに太 (母) (弟) はに子 はに彦 (父)

ワクチン接種した人も、していない人も 感染予防対策の継続を

ワクチン接種には高い予防効果、重症化を防ぐ効果がありますが、さまざまな事情で接種を受けられない人もいるため、みんなで感染予防対策を続けていく必要があります。

子ども未来部子育て支援課

令和5年3月6日改訂

1. 入・退館時

- 入館時に、備えつけの消毒液で手指を消毒してもらう。
- 入館時に検温や健康状態の聴き取りを行い、備えつけの用紙に記入してもらう。
- マスクを忘れた場合は、施設に相談すること。
- 発熱または体調が優れない児童等（保護者等を含む）の施設の利用は控えてもらう。
- 退館時に、備えつけの用紙に可能な限り、退館時間を記入してもらう。

2. 施設利用時

- 児童館等では、会話をほとんど行わず、かつ身体的距離（2m）を確保することは現実的に難しいことから、就学児以上はマスクの着用を推奨する。
（P3：児童館・児童センター等利用におけるマスク着用の目安を参照）
- 手洗いや咳エチケットを徹底する。近距離での会話や大声での発声をできるだけ避けてもらう。
- 施設は、対角線上の2箇所以上の窓を常に開けておき、出入口のドア等もできるだけ開放しておき、換気を徹底する。換気は、1時間に2回以上行う。
- 利用者が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）は、適宜消毒液を利用して清掃を行う。
- 3密に関する手引き（厚生労働省作成）や新しい生活様式に関するチラシ（宮崎市健康支援課作成）等を施設内に掲示し、利用者への喚起・指導を徹底する。

3. 館内行事・活動

- 飲食を伴う行事や運動を伴う行事（卓球大会等）は「食事中や運動中のみマスクを外す等、感染対策を講じて実施」する。

【児童館・児童センター等利用におけるマスク着用の目安】

1. 対象者

- 就学児以上の施設利用者

2. 原則、マスク着用を推奨する場面

- 屋外で、2 m未満の距離で会話を行う場合
- 屋内で、会話する場面
- 屋内で、他の利用者と2 m以上離れていない場面

3. マスクを外しても問題ない場面

- 屋外で、会話をほとんど行わない場面
- 屋外で、会話があっても2 m以上離れている場面

※マスク着用による熱中症のリスクにも気を付け、場面に応じてマスクの着脱を使い分けることで、施設を気持ちよく利用しましょう。

(マスクは不織布製を推奨します。)



**感染防止のため、マスク
着用の推奨へのご協力
をお願いします。**

© 宮崎市